

分館活動

一区

バスツアー

分館長 河西 進

木遣りの余興で下諏訪をアピール



去る八月二十二日、第一分団・育成会・小中PTAの協力のもと、東京方面にバスツアーを行いました。
午前中に行った東京消防庁本所防災館での家庭教育講座では、普段体験できない様々な災害を疑似体験し、昨今の豪雨災害や地震・火災等への防災意識が大いに高まりました。

午後はふれあい活動として、東京ドームに移動し、巨人対阪神戦を見学しました。伝統の一戦にふさしい手に汗握る試合に、参加者一同大変興奮しました。さらに、集合時には目印として持って行ったオムツを使っての「木遣り」の余興まで行い、しっっかり下諏訪をアピールしてきました。私たちの勢いに、駆けつけた警備員も苦笑いをしていました。
御柱年という大変忙しい時期にもかかわらず、九十名という大所帯でツアーを実施できました。

二区

ナイトクルージング

分館長 洪谷 洋樹

湖上ならではの夜景と風と・・・

諏訪湖花火大会の興奮覚めやらぬ八月十六日、赤砂崎の下諏訪港に諏訪湖遊覧船「竜宮丸」が・・・
「ナイトクルージング」に集まった百人の参加者に乗せ、また暑さの残る諏訪湖に進んで行きます。
釜口水門で湖上を漂う幻想的な灯笼流しと、対照的に華やかな花火を堪能しました。
釜口水門を後に初島へ向かう船内では、用意された食事・飲み物をいただき、窓の外に広がる湖上ならではの夜景と風の心地よさに時間を忘れました。初島沖では花火を楽しむ何隻かの遊覧船が花火の方向に合わせるように舵を切り、楽しい時間を過ごすことができました。
すでに開始から十数年を数える行事ですが、年々参加者も増え、夏の風物詩となりつつあります。



諏訪湖博物館の3月の休館日は、7・14・22・28日です。

楽しかったね

三区

史跡探訪

分館長 山口 修一

歴史と文学の散策「甲州道中みてある記」



「歴史と文学の散歩道、甲州道中みてある記」と題して、六月十三日に諏訪湖博物館・赤彦記念館宮坂徹館長の案内で、家庭教育講座を行いました。下諏訪の歴史や御柱祭について話を聞きながら、甲州街道を散策しました。
先ず最初に、秋宮で御柱の起源を聞き、次に土田墓地で、天龍道人墓で有名である葡萄の画などの話を聞きました。その後、承知川の石橋、富部の若宮神社、五官、高島藩の鷹匠岡村家宅、甲州道中五十三里塚、稲荷平遺跡、石投げ場、明治天皇駐蹕碑、高木城跡などを見て回り、最後に諏訪湖博物館の特別展を観覧しました。下諏訪町の歴史の一端を知るよい機会となりました。

五区

高木区祇園祭

分館長 小海 修一

一体感と共に感動が・・・



高木区祇園祭は相当地な歴史があり、公民館活動として取り組んできたのは、おそらく半世紀以上の歴史があるのではないだろうか。昨年は御柱祭で区民が多忙の中、この祇園祭をいかに盛り上げるか、分館委員を中心に、協力委員の皆さん全員から知恵を絞っていたとき、限られた予算の中で充実した行事を開催することができました。
舞台イベントでは、町のマジック愛好会によるマジックショーを皮切りに、子ども木遣りコンクール、地元の方による歌謡ショー、プロ歌手(a-more)の飛び入り参加など、多彩な催しの連続でした。特に圧巻は、フィナーレのファイヤーパフォーマンズでした。当日は天候にも恵まれ、約四百名の区民が参加し、感動したひとときとなりました。
こうした活動を通じて、区民の一体感が深まると共に感動が子どもたちの心に残り、今後の高木区祇園祭の継承に結びつくことを心から祈っています。

四区

マレットゴルフ大会

分館長 宮原 宏人

多岐にわたる参加者 and 和気あいあいと

七月二十五日、天候にも恵まれて、毎年恒例となっている区民マレットゴルフ大会がみずみ湖マレットゴルフ場で盛大に開催されました。
競技は松下区長の始球式で開始され、七歳から七十歳までの区民六十名が参加。前日からコース確認をして優勝を狙う参加者や、一年間でこの日だけしかプレーしない参加者など多岐にわたりました。
この大会の一番の目的は、区民の親睦です。随所にベテランのコースアドバイザーや技術指導する姿が見られ、和気あいあいとした中で競技の進行が図られています。競技終了後は昼食を兼ねた表彰式やゲームが行われ、婦人会を中心に、前日より準備した豚汁がふるまわれ、区民のより一層の親睦が深まった一日となりました。

